

市議会だより

76



～自分の思いを議場で発信～

市議会本会議場でゆざわ市民一日議会が行われました。

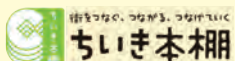
公募により一日議員となった9名の皆さんは、堂々と自分の意見や思いを発言しました。

市民の声や思いは、議会の力、市の力となります。

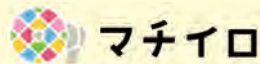
第4回定例会

特集：ゆざわ市民一日議会

- 「ゆざわ市民一日議会」実施報告 ……P.2・3
- 一般質問 ……P.4～9
- 議案審議（定例会・補正予算概要） ……P.10・11
- 議決結果一覧表、10月臨時会概要 ……P.12～13
- 出張！！なんでも意見交換会
【湯沢商工会議所商業部会×産業建設常任委員会】 ……P.14～15
- 議会からのお知らせ、まちなかプチ議会、表彰 ……P.16
- 行政視察（総務財政）、議員特別研修、関係私企業 ……P.17
- 議会のうごき・意見募集 ほか ……P.18



スマートフォン・タブレット用アプリ「SideBooks」で「ゆざわ市議会だより」がご覧いただけます。



スマートフォン・タブレット用アプリ「マチイロ」で「ゆざわ市議会だより」がご覧いただけます。



市民×議会

～自分の思いを議場で発信～

第2回

ゆざわ市民一日議会

10月29日(日)、ゆざわ市民一日議会を開催しました。9名の市民の皆さんが登壇し、移住・定住、子育て支援、人口減少などのさまざまな分野にわたり、自分の思いや考えを発言しました。それぞれの視点から出されたアイデアやご意見は、どれも湯沢への熱い思いが伝わってくるものばかりで、大変貴重で有意義な時間となりました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

VOICE ACTION とどけ!! 私の思い、僕の声



小崎 嘉純さん

湯沢市ふるさと体験まつりについて

犬っこまつりが国の無形民俗文化財に登録されることを大きな目標としている。犬っこまつりのしご細工の材料として、稲庭うどんの切れ端をアップサイクルさせ簡単に作れるキットを作成した。この“いなにわしんご”を使って体験事業を行い、湯沢市の観光産業の活性化、市民のシビックプライドの醸成につなげ、持続可能な地域ブランドとして確立していきたい。

新たな祭りを提案したい

うどんエキスポをお手本に「スイーツエキスポ」を開催したい。南中パンナコッタや市内外の和菓子や洋菓子を販売し、若者や女性を主なターゲットとすることで子供連れなど多くの人に来てもらい活性化を図りたい。宣伝にSNSを利用し、新築予定の湯沢駅周辺施設と市役所前のイベント会場を組み合わせ、集客が見込めるイベントを開催したい。



大内 一樹さん



伊藤 圭さん

移住者の目線から捉える湯沢について

地方への移住を検討する上で、仕事と住まいの情報が重要。移住者が増えない理由は収入の低さにあるのでは。収入アップのために企業の業務効率化を支援する仕組みが必要である。今ある魅力を最大限活用し移住者が住みたいと思う環境整備と適切な情報発信が大切だと思う。具体的な行動を起こし大切な故郷湯沢を残していきたい。

ゆざわ-Bizの評価、査定について

統計学の視点から令和4年度ビジネス支援センター事業評価レポートについて考察した。ゆざわ-Bizを利用して売上がアップした利用者だけではなく、市全体の景気やゆざわ-Bizを利用していない事業者の売上についても調査をすることで、ゆざわ-Bizについての本当の効果を評価することができるのではないかと。



小谷 明さん



佐々木 美空さん

湯沢市に若者を

県外から引越してきて湯沢が大好きになった。人口流出を減らすためにやるべきことは、県内外の人に市を知ってもらうことだと考える。SNSを活用した情報発信のため中・高・大学生や市民からの立候補者による「動画作成部」を結成し市と市民が協力して湯沢市を広めたい。地域・学校・行政の壁をなくし団結力を上げることで、湯沢市が変わるための第一歩を踏み出せると思う。

5年後、10年後の湯沢市の未来

子育て・高齢福祉に力を入れて、秋田県の消滅都市を挽回しませんか。出産費用や出産育児一時金、児童手当の補助などを充実させ、駅前に建設予定の複合施設には、子供たちが天候に左右されずに安心して遊べる室内遊具施設を設置してほしい。湯沢市で暮らしたい、湯沢で子供を産み育てたいと思ってもらえる市にしたい。



鈴木 義昇さん



菅 籠希さん

いつでも気軽に立ち寄って体を動かせる場所がほしい

子供もお年寄りも楽しく交流できる施設を作ってほしい。地区の小さな公園を整備し安全に遊べるようにしてほしい。アスレチックや巨大トランポリン、遊具などがあり地元のおいしいものや湯沢の魅力を紹介するコーナーがある道の駅を作ってほしい。みんなが集まれる魅力ある場所が増えれば、より楽しく活気ある市になると思う。

音楽のまちゆざわを吹奏楽で盛り上げよう

近年、市内の小中高校生は、各種コンクールで優秀な成績を収め、音楽のまちゆざわにふさわしい活躍をしている。児童生徒の頑張りを後押しするため、演奏の機会を増やすことや他市の吹奏楽部を招待して演奏発表会を行うなど、交流の機会を設けることを提案する。人員の輸送・楽器の運搬費用などを市が助成し、市民が吹奏楽に触れる機会を増やして音楽のまちゆざわを吹奏楽で盛り上げたい。



柴田 貞宏さん



池田 優奈さん

SNSでコミュニティを豊かにしたい

ローカルインフルエンサーの力を借りてSNSで地域活性化のためのイベントの内容や状況を伝え、活動を多くの人に知ってもらいたい。多くの人に興味を持ってもらうことで参加者が増え、イベントを盛り上げることができると思う。イベントを通して地域住民の地元を誇らしく思う気持ちが強まり、地域コミュニティでの支え合いや団結力が高まると思う。

参加・傍聴された皆さんの声

- 参加してみると、少し難しかったけれど楽しく聞くことができました。社会の教科書で見たときより具体的でとても面白く、楽しく湯沢市の活性化の意見を聞くことができました。
- 湯沢市の「今」を一番多角的にみることができるのは「外」から来た人たちではないでしょうか。こういった多くの意見を発表し合う機会を作るべきだと思いました。
- 自分では気付くことができなかつた内容について知ることができました。人口減少問題への市の取組について新しい考えを身に付けることができました。
- とても面白く、周りの人も優しく接してくれたので、とても良い雰囲気でした。
- 湯沢市民が感じている課題は共通していると感じました。行政は課題に対して必要な施策に的を絞って取り組んでほしいです。
- 開かれた議会ということで、議員さんの議会活動の解像度が上がり、身近に感じることができました。もっと多くの人に参加してほしいと思いました。
- 声が反映されるためには、具体的に議論、話し合いをする場を作るとともに、議員の皆さんの声を形にする提案を聞きたいと思いました。
- 中高生によるこのような場を開いてほしいです。

ゆざわ市民一日議会を終えて

11月8日広報広聴委員会を開催しゆざわ市民一日議会の振り返りを行い、その結果を含めた報告書を作成しました。

また、令和5年第4回定例会では、人口減少、子育て支援、SNSによる情報発信の在り方、ゆざわBizの評価などについて、一般質問が行われました。

詳しくは、P4～9をご覧ください。

ゆざわ市民一日議会
ユーチューブチャンネル

一日議会の動画をご覧いただけます



ゆざわ市民一日議会
ホームページ

開催報告書はこちらから



～ゆざわ市民一日議会の様子～



開会に先立ち、渡部議長が議会の取組について報告しました



挙手により議長から指名され、発言します



皆さんの発言に対して議員が感想や意見を述べました



ゆざわ市民一日議会議員の皆さん、ありがとうございました。お疲れ様でした。

令和5年

第4回 定例会 一般質問

12月4日から12月22日までの19日間の会期で第4回定例会が行われました。

12月11日から13日の3日間の本会議では、10人の議員が一般質問を行い、市政全般について説明を求め、所見をたきました。質問項目と答弁を要約した内容は次のとおりです。



各議員の一般質問の様子を、ユーチューブ動画でご覧いただける二次元コードを掲載していますので、ぜひご視聴ください。

	議員名 ※(質問方式)	質問項目	ページ
12月11日	高橋 達 (一括)	◇湯沢市人口ビジョンについて ◇外国人観光誘客に向けた対応について ◇湯沢市ゼロカーボン推進計画の策定について ◇SNSによる情報発信の在り方について	P. 5
	石川 隆一 (分割)	◇ゆざわ-Bizの指導体制と評価について ◇建設部の職員体制について ◇山田地区の豚舎の臭気対策について ◇山田地区の学校再編計画について	
	藤田 健志 (分割)	◇本市における農業の未来について ◇令和6年度予算編成方針について	P. 6
	兼子 正寛 (一括)	◇産業振興について ◇人口減少・少子高齢化対策について ◇地域医療の充実について	
12月12日	寺田 純二 (一括)	◇市政運営について ◇子育て世帯への支援策について ◇市有施設・物品(備品)の有効利用について ◇本市の教育方針について	P. 7
	大山 豪 (分割)	◇令和6年度予算編成方針について ◇湯沢駅周辺複合施設等整備事業について ◇公共施設マネジメントについて	
	佐藤 功平 (一括)	◇空家等対策事業について ◇倒壊家屋等除却推進事業補助金の検証について ◇緑風荘の機能再編と施設改修について	P. 8
	沓澤 正雄 (分割)	◇稲川スキー場について ◇緑風荘について	
12月13日	渡部 正明 (一括)	◇どうなった 防災行政無線 ◇どうなる 小安、皆瀬の活性化 ◇どうする 地熱 ◇どうなる 指定管理	P. 9
	佐藤 勝 (分割)	◇安心・安全な市民生活について ◇主要な施策・事業について ◇中学校部活動地域移行推進事業について	

※一括質問方式…全ての項目を一括して質問し、一括して答弁を求める方式
分割質問方式…質問項目ごとに分けて質問し、その都度答弁を求める方式

一般質問

◆湯沢市人口ビジョンについて

質問 本市における人口減少をどのようにとらえているのか伺う。

答弁 長期にわたって人口減少の厳しい状況に歯止めがかからず、地域経済を担う人材の確保や地域社会の維持は引き続き喫緊の課題であると認識している。湯沢市人口ビジョンは、令和6年度に見直し改定を予定している。

質問 人口減少問題は解決できると考えているのか、率直な考えを伺う。

答弁 目標とする合計特殊出生率の向上及び社会増減の均衡を図ることは、極めて厳しい状況であると認識している。

質問 本市の将来の姿はどうあるべきか、市長の見解を伺う。

答弁 人口が減少しても、子どもから働き盛り世代、高齢者世代が笑顔と活気にあふれる湯沢市にしたいと考えている。

質問 第二期湯沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略の人口



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。

推計から見える人口ビジョンの目標達成は、本当に可能なのか伺う。

答弁 可能になるように努力していかなければならないわけであり、変更する次の人口ビジョンについても達成できるように頑張っていきたい。

質問 市長は、身の丈に合ったまちづくりとはどのように考えているのか伺う。

答弁 身の丈に合うということがどの範囲なのかは、各事業によってさまざま変わってくると思う。しっかりと検討し物事を進めていくということを肝に銘じていきたい。

◆ゆざわBizの指導体制と評価について

質問 支援体制について財務アドバイザーを設置するなど、より実効性のある支援を進めるべきと考えるが見解を伺う。

答弁 地域の商工団体、金融機関、様々な専門家の方々とネットワークを構築して指導体制をさらに確立していきたい。

◆建設部の職員体制について

質問 技術者など資格を有する職員を配置することで、公共施設の設計やメンテナンスなどをチエックする体制が必要と考えるが現況について伺う。

答弁 令和2年度から令和4年度に建築専門員を雇用し新皆瀬庁舎等の建築業務や公共施設再編に係る予防保全計画の業務に従事した経緯があり、民間の経験者も含め知識や経験を有した人材の活用を視野に入れ対応したい。

◆山田地区の豚舎の臭気対策について

質問 悪臭は、山田地区のみならず周辺地域にも広がり市民生活にも影響があると考える。発生元に対する新たな対策を講

ずるべきではないか伺う。

答弁 秋田県農業公社の協力により事業者の関係施設へ現地調査を実施した。作業に伴う機械稼働時や静止時による臭気の発生状況を確認し事業者に悪臭改善の指導、助言をしていただいた。今後必要な対策を講じて行きたい。

◆山田地区の学校再編計画について

質問 統合に伴うスクールバスの運行ルートや通学時の危険箇所について、どのように協議し決定されるのか伺う。

答弁 通学検討部会を設置し、通学路や通学方法、スクールバスの対象範囲、運行ルートや乗降場所の確認や検討を行い統合準備会で確認及び調整し必要に応じて市へ要望いただく。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。

いしかわ 石川 りゅういち 隆一 議員

一般質問

◆本市における農業の未来について

質問 本市の基幹産業でもある農業の今後のあるべき姿をどのように考えているのか伺う。

答弁 課題として「担い手不足」「農地の集約化」「水稲依存の構造」などがあるが、第3次湯沢市農業振興計画において、地域で暮らし稼げる農業を実現し、後継者が意欲を持って農業経営に臨めるよう取り組んでいく。

質問 現在の本市における農業経営体数とその内訳について伺う。

答弁 個人経営体が1958戸、団体経営体が80団体である。個人経営体のうち、専業農家が、362戸、兼業農家は、1596戸となっている。

質問 担い手・人材不足に対する今後の対応策について伺う。

答弁 次世代の新規就農者の育成支援を行うと同時に、今後も市職員が就業時間前や週休日に従事できる副業制度を導入し、就業可能な人材確保に努めていく。

質問 「スマート農業」の普及をどのように考えているのか伺う。

答弁 スマート農業の導入希望者には、国や県の補助金制度も活用し積極的に支援していく。



ふじ た たく し 藤田 健志 議員

◆令和6年度 予算編成方針について

質問 予算編成にあたり、市長が最も重要視する点は何か伺う。

答弁 特に少子化・子育て対策に力を入れ、予算に反映させていく。

質問 国・県・他団体の補助制度を的確に把握し、積極的に活用するとあるが、情報収集の方法を伺う。

答弁 補助金についてはメールやリモート会議等で示される場合もある。今後も国や県等と情報交換を密にし、積極的な財源確保に取り組む。

質問 財政調整基金の残高と繰入予定額を伺う。

答弁 12月補正後の残高見込額は、約43億円であり、繰入予定額は過去3年と同様の約11億円を見込んでいる。



湯沢市議会 ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を ご覧になれます。

◆産業振興について

質問 インバウンドの誘客に向けた今後の取組について伺う。

答弁 台湾やタイからの誘客を推進することとし、県やJＲなどと連携したコンテンツの提供や情報面での受け入れ環境の整備も積極的に進めていく。

質問 本市の観光地での長期滞在や通年観光は重要課題であると考えるが。

答弁 とことん山周辺における体験型コンテンツの充実を図るなど、新たな観光スタイルを提案し旅行者の長期滞在につなげていく。また、一級河川での川の濁りなど溪流釣りの条件が悪化していることに対しても原因を究明しながら県と相談・協議を進めたい。

◆人口減少・少子高齢化対策について

質問 物価高騰などが続いているが、子育て世帯の負担軽減を図るため学校給食費の無償化に取り組むべきと考えるが。

答弁 子育て支援策として有効な施策と捉えており、令和6年

◆地域医療の充実について

質問 地域医療は医療体制の充実や地域住民の健康を支えていくことも重要であると考える。医療・介護等の人材確保の進め方について伺う。

答弁 市民の皆様が安心して医療・介護を受けられるよう、県などとも連携し人材不足に対して必要な支援・対応をしていく。

質問 救急業務は市民の生命を守る重要な業務であると捉えている。消防本部と各分署の今後のあり方について伺う。

答弁 救命率の維持向上のため、分署は各地域に維持し、救急業務体制を確保していく。



かね こ まさひろ 兼子 正寛 議員



湯沢市議会 ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を ご覧になれます。

一般質問

◆子育て世帯への支援策について

質問 住民税非課税世帯に対しては支援されているが、住民税均等割のみ課税世帯に対しても支援を行うべきではないか。

答弁 所得税及び住民税の減税と住民税非課税世帯に対する給付金の支給のほか、両支援のほさまにある住民税均等割のみ課税世帯などに対しても、国の動向を注視しながら支援策を検討していく。

◆市有施設・物品(備品)の有効利用について

質問 健康増進やスポーツ振興などに取り組んでいる団体に市有物品(備品)の有効活用ができないか伺う。

答弁 市有施設での、健康増進やスポーツ振興などに取り組んでいる団体等の活動の際は、施設内の備品を使用していただいている。学校統合等により余剰となった備品については、所管替えや公売等を行っている。現在、廃校舎等に残っている使用可能な備品について、各施設に配備可能か検討していく。

◆本市の教育方針について

また、市内各小・中学校の教員を対象に、不登校対策を含む生徒指導に係る研修会を複数回開催し、情報交換のほか、不登校児童・生徒への支援方法を検討する場を設けている。

質問 本市の不登校状況と支援方法を伺う。

答弁 本市の不登校児童・生徒数は令和5年10月末現在で、31名となっている。不登校及び不登校傾向の児童・生徒に対する支援法は、適応指導教室として、そよ風教室を運営し、個に応じた支援や指導を行っている。今年度は、運営の趣旨や取組を広く周知するためにリーフレットを作成し、市内の児童・生徒及び保護者の皆様に配付している。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。

◆令和6年度予算編成方針について

質問 少子化・子育て対策については国の動向次第だが、現状本市で実現可能な策は出そろってきていると考えられる。今後具体的に踏み込む取組を伺う。

答弁 子育て世帯から選ばれる街を目指すべく、施策の深化、充実を図り、国が実施する支援内容を踏まえ、市独自の支援策の検討を進めたい。

質問 結婚支援事業について、いわゆる婚活は極めて個人的なことであり、公が関与する理由に乏しいのではないか。

答弁 個人的な感情まで踏み込むということではないが、出生数増加のため結婚の出会いの機会を行政で提供すべきであると考え実施している。

◆公共施設マネジメントについて

質問 人口減少が進む本市の避けられない課題の一つが、公共物の総量の管理である。施設の維持管理には毎年一定の財を投入するが、将来の財政規模を鑑み、計画通りダウンサイジングする必要がある。進捗を伺う。

答弁 令和12年度までに公共施設の延べ床面積を平成28年度より20%削減するとし、令和4年度末までに約9%削減した一方で、新築・譲り受けにより4%増加し全体で4.8%の削減である。

質問 公共施設の指定管理や民間委託の際、直してから使わせるのではなく、改修・修繕の段階に、使い方や運営のあり方の議論がなされるのが適当ではないか。

答弁 行政で使わなければ、民間で有効に活用していただくことが大前提。使いたい方の提案を受け止め、その対応と一緒に検討することにも視野に入れながら進めたい。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。

一般質問

◆空家等対策事業について

質問 空家の現状と実態について伺う。

答弁 本市の空き家件数は年々増加しており、今年11月末現在で1783件であり、うち損傷がある空き家が347件で、中には適正管理がなされずに周囲に悪影響を及ぼすものもある。

◆倒壊家屋等除却推進事業補助金の検証について

質問 事業補助金の効果と事業促進の課題について伺う。

答弁 空き家等対策を補完し、地域住民のより安全・安心な生活環境を確保する効果があった。課題として、町内会等の実施に当たっては、所有者の同意が必須であることから、所有者が不明、不存在の場合は実施が困難になる。

質問 町内会等が行う倒壊家屋等除却推進事業等に対する市の事業促進支援と関与の在り方について伺う。

答弁 町内会等が実施する場合は補助金額の上限を設けないものとしており、支援内容を充実

させている。町内会等と所有者の間における利害関係に関しても相談されることが想定されるが、市として関与できる部分とできない部分を明確にしながら、無料法律相談を紹介するなど、事業の円滑化に努めている。

◆緑風荘の機能再編と施設改修について

質問 利用者の安心安全の確保に向けた取組について伺う。

答弁 洋式トイレへの改修に伴うバリアフリー化、浴室設備、温泉供給設備に係る更新、冷暖房の設置等により、利用者が安全で快適に過ごせるよう衛生的な環境を整備する。



さとう こうへい 議員
佐藤 功平 議員

◆緑風荘について

質問 実施設計業務完了前の12月補正予算に概算工費を債務負担行為として設定する意図を伺う。

答弁 例年、冬季の利用者が増加する傾向にあることから、令和6年の降雪期前の営業再開を目指している。降雪前の再開に向けた工期を確保するには、今年度内に契約手続きと、令和6年度の支出予算の上限額を決定しておく必要があることから、実施設計を基に現段階で見込める工事費を上限額として債務負担行為を設定する補正予算案を提出させていただいた。

質問 アスベスト調査結果におけるアスベストの範囲と今後の処理方法について伺う。

答弁 アスベストを含む建材の使用は、外壁をはじめ、屋根や内壁、床や天井など各部位の下地や仕上塗材に確認されており、施設全体に点在している。

今後の改修工事に当たっては、法令等に基づき、防塵マスクの着用をはじめ、作業員の安

全管理を徹底するとともに隔離養生シートの設置など、飛散防止対策を講じながら、使用状況に応じた適切な処理、破棄を行っていく。

質問 緑風荘は4月から休業期間に入るが、一部を建て替えて、浴槽を先に着工することで継続したままで切り替えることも可能だと考えるが、見解を伺う。

答弁 大規模な改修になるため、営業を継続しながら実施することは難しいと判断した。今後同じような公共施設のリニューアルもしくは新築の際にはさまざまな可能性をしっかりと勘案しながら進めるべきと考える。



くつざわ まさお 議員
沓澤 正雄 議員

一般質問

◆どうなった 防災行政無線

質問 防災行政無線とFMゆーとぴあと連携して情報を伝えることを提案し、当局から調査するとの答弁があったがその後の対応を伺う。

答弁 山間部においてFM波を受信できない地域もあり、現在運用している防災行政無線と周波数が異なるため、FM送信機を再構築する場合は高額な設備投資と新たに防災ラジオ等の配布が必要となる。今後もFMゆーとぴあと連携を図り、SNS等、複数の手段を併用しながら市民の皆様に適時適切な情報の発信に努めていく。

◆どうなる 小安、皆瀬の活性化

質問 とことん山キャンプ場、小安峡大噴湯、女滝沢、貝沼等を一体的にPRし観光の誘客につなげることができないか伺う。

答弁 複数の観光を楽しみながら小安峡エリアを一体的に満喫していただけるようなアドベンチャーツーリズムを提案・推進し、誘客の拡大に取り組んでいく。

質問 皆瀬新庁舎に市内外の方々にも利用してもらえよう

な愛称をつけてはどうか伺う。

答弁 開庁以来、多くの市民の皆様にご利用いただき、木材を多く活用したことで雰囲気がとても良く利用しやすいとの声をいただいている。まちづくりを牽引する地域密着型の施設であり、愛称をつけることについては地域の皆様の声を伺いたいと考えている。

◆どうする 地熱

質問 地熱を地域暖房に活用できないか伺う。

答弁 地域の特色を生かした熱エネルギーの活用方法だと考える。湧出する地熱流体については、人体や自然環境に悪影響を及ぼす成分が含まれている可能性があることから、湧出後の地下への還元手段について確認したうえで検討していく。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。

◆安心・安全な市民生活について

質問 県内においてツキノワグマによる被害が多発しているが、本市における被害状況と今後の対策について伺う。

答弁 11月末現在で確認できた農作物被害は面積で4・8ヘクタール、被害推計額は約480万円であり、人身被害は2件発生している。今後の対策としては、県の水と緑の森づくり税を活用した緩衝帯の設置や最前線で活動する鳥獣被害対策実施隊の確保と機能強化などを国や県と協力して行い、クマが人里に近づきにくい環境整備に努めていく。

◆主要な施策・事業について

質問 克雪住宅推進事業における本年度の補助金の活用状況について伺う。

答弁 11月末で23件の交付申請があり、内訳は屋根の勾配などの形状変更や融雪設備の設置などの「克雪化改修工事」が13件、固定式はしごや雪止め金具の設置などの「雪下ろし安全対策工事」が4件、両工事の併用が6件であり、申請された市民からは好評を得ている。

◆中学校部活動地域移行推進事業について

質問 県教育委員会から県や市町村、学校が取り組むべきロードマップが示されたが、その取組状況について伺う。

答弁 今年度から本市独自に部活動地域移行コーディネーターを配置し、推進計画の策定と学校や関係団体との連携体制の構築などの取組を進めている。また、児童生徒と保護者、教職員、湯沢市スポーツ協会加盟団体を対象に実施した意向調査の結果や今年度設置した湯沢市部活動協議会による協議結果、県の部活動移行ガイドラインを参考に市のガイドラインを策定し、改革推進期間の令和7年度まで段階的に移行する計画である。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。

議案審議

主な議案や補正予算、事業などについてご紹介します。



12月4日から12月22日までの19日間の会期で第4回定例会が行われました。開会日に、佐藤市長から市政報告が行われ、条例案10件、議案7件、令和5年度補正予算案8件について審議しました。

条例の制定

●湯沢市電源立地地域対策事業基金条例
電源立地地域対策事業に要する経費の財源に充てるため、基金を設置することについて必要な事項を定めるもの

条例の一部改正

- 湯沢市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部改正
 - 湯沢市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正
 - 湯沢市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正
- 秋田県人事委員会の勧告を参考とした

一般職の職員の給与改定に伴い、期末手当の支給割合を改正するもの

●湯沢市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正
地方自治法の一部を改正する法律ほかにより、所要の改正等を行うもの

●湯沢市国民健康保険条例の一部改正
地方税法及び地方税法施行令の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの

●湯沢市放課後児童健全育成施設条例の一部改正
放課後児童健全育成施設として雄勝児童クラブを設置するため、所要の改正を行うほか、規定の整理を行うもの

●湯沢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正
子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの

●湯沢市小町の郷観光交流拠点施設条例の一部改正
小町の郷観光交流拠点施設の運営に係る負担の公平性を確保するため、使用料等を改正するもの

●湯沢市手数料条例の一部改正
戸籍法の一部改正による地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正に伴い、所要の改正を行うほか、規定の整理を行うもの

●寺沢倉庫（建物）
（譲渡先／湯沢市雄勝観光協会）

財産の無償譲渡

指定管理者の指定

●湯沢市産業支援センター及び湯沢市川連漆器伝統工芸館
（指定先／秋田県漆器工業協同組合）

●湯沢市湯沢文化会館等社会教育施設
（湯沢市湯沢文化会館・湯沢市雄勝文化会館・湯沢市文化交流センター）
（指定先／湯沢市社会教育施設マネジメントグループ 構成企業／一般社団法人湯沢市観光物産協会・株式会社ライナーハウス・株式会社秋田魁新報社）

●湯沢市稲川交流スポーツエリア等スポーツ施設（湯沢市稲川交流スポーツエリア・湯沢市稲川体育館・湯沢市営稲川野球場・湯沢市稲川陸上競技場）
（指定先／チャレンジスポーツクラブ いなかわ）

●湯沢文化会館大規模改修工事（建築）
契約金額 5億1480万円
契約相手 株式会社 和賀組

●湯沢文化会館大規模改修工事（電気設備）
契約金額 9億9550万円
契約相手 株式会社 ユアテック湯沢 営業所

●湯沢文化会館大規模改修工事（機械設備）
契約金額 6億8200万円
契約相手 株式会社 佐藤総合設備

工事請負契約の締結

●湯沢文化会館大規模改修工事（建築）
契約金額 5億1480万円
契約相手 株式会社 和賀組

●湯沢文化会館大規模改修工事（電気設備）
契約金額 9億9550万円
契約相手 株式会社 ユアテック湯沢 営業所

●湯沢文化会館大規模改修工事（機械設備）
契約金額 6億8200万円
契約相手 株式会社 佐藤総合設備

令和5年度

一般会計 11億2,137万4千円の増額
 (補正後の予算総額は、319億4,185万9千円になります)

特別会計 1億644万7千円の増額
 (補正後の予算総額は、115億4,771万3千円になります)

◆ 補正予算の主な事業 ◆

【補正予算 第8号】

- ▽**福祉医療給付費**
 (市民課) 1,282万2千円
 システム改修経費等の追加
- ▽**有害鳥獣対策事業**
 (農林課) 59万円
 市内でクマの出没が多発していることに伴い、湯沢市有害鳥獣被害防止対策協議会への負担金の追加
- ▽**社会資本整備総合交付金事業 (道路維持)**
 (建設課) 2,100万円
 令和5年度の国の補正により、令和6年度要望箇所を追加執行するための経費の追加
 ・市道環状2号線道路舗装補修工事
- ▽**社会資本整備総合交付金事業 (冬期交通対策)**
 (建設課) 5,300万円
 令和5年度の国の補正により、令和6年度要望箇所を追加執行するための経費の追加
 ・市道馬場・小町線歩道消雪設備ポンプ更新工事
 ・市道環状2号線防雪柵設置工事
- ▽**基金積立金**
 (財政課) 1億7,500万1千円
 令和5年度交付される電源立地等初期対策交付金を基金に積立するための経費の追加

【補正予算 第9号】

- ▽**電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業**
 (福祉課) 4億2,818万1千円
 住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり7万円を追加給付する経費の追加
- ▽**福祉灯油購入費助成事業**
 (福祉課) 5,123万5千円
 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金を給付した世帯に対し灯油購入費の一部を助成する経費の追加
- ▽**介護保険施設等物価高騰対策事業**
 (長寿福祉課) 1,309万6千円
 介護保険施設等事業者を支援するため、光熱費、食材料費に対し助成を行い施設運営費の負担軽減を図る経費の追加
- ▽**障害者支援施設等物価高騰対策事業**
 (福祉課) 283万8千円
 障害者支援施設等事業者を支援するため、光熱費、食材料費に対し助成を行い施設運営費の負担軽減を図る経費の追加
- ▽**子育てまると応援給付金給付事業**
 (子ども未来課) 9,202万円
 18歳以下の子ども一人あたり2万円の給付金を支給し、子育て世帯のエネルギー、物価高騰による負担感の軽減を図る経費の追加
- ▽**保育所等物価高騰対策事業**
 (子ども未来課) 258万8千円
 給食に要する食材料費の高騰分に対し助成を行い、施設運営費の負担軽減を図る経費の追加
- ▽**次期作営農継続支援事業**
 (農林課) 5,790万円
 令和5年夏期の高温による農作物の品質低下や生産資材の価格高騰の影響により、営農継続を断念することがないように支援するための費用の追加
- ▽**農業関係資金利子補給事業**
 (農林課) 97万8千円
 令和5年夏期の高温障害で影響を受けた農業者等の経営再建を支援するための経費の追加

《各会計補正予算》

会計名		今回補正予算額
一	般 会 計	11億2,137万4千円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	5,894万4千円
	後 期 高 齢 者 医 療	21万1千円
	介 護 保 険	2,716万3千円
	養護老人ホーム愛宕荘	911万2千円
	皆 瀬 更 生 園	1,101万7千円

令和5年 第4回定例会 議決結果一覧表

○提出議案(25件)／12月4日、12月22日上程 12月22日議決

▼総務財政常任委員会 審査（6件）

番 号	件 名	議決結果
議案第128号	湯沢市電源立地地域対策事業基金条例の制定について	原案可決
議案第129号	湯沢市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第130号	湯沢市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第131号	湯沢市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第132号	湯沢市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第137号	財産の無償譲渡について（寺沢倉庫）	原案可決

▼教育民生常任委員会 審査（9件）

番 号	件 名	議決結果
議案第133号	湯沢市放課後児童健全育成施設条例の一部改正について	原案可決
議案第134号	湯沢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第135号	湯沢市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決
議案第139号	指定管理者の指定について（湯沢市湯沢文化会館等社会教育施設）	原案可決
議案第140号	指定管理者の指定について（湯沢市稲川交流スポーツエリア等スポーツ施設）	原案可決
議案第141号	工事請負契約の締結について（湯沢文化会館大規模改修工事（建築））	原案可決
議案第142号	工事請負契約の締結について（湯沢文化会館大規模改修工事（電気設備））	原案可決
議案第143号	工事請負契約の締結について（湯沢文化会館大規模改修工事（機械設備））	原案可決
議案第151号	湯沢市手数料条例の一部改正について	原案可決

▼産業建設常任委員会 審査（2件）

番 号	件 名	議決結果
議案第136号	湯沢市小町の郷観光交流拠点施設条例の一部改正について	原案可決
議案第138号	指定管理者の指定について（湯沢市産業支援センター及び湯沢市川連漆器伝統工芸館）	原案可決

▼予算決算常任委員会 審査（8件）

番 号	件 名	議決結果
議案第144号	令和5年度湯沢市一般会計補正予算（第8号）	原案可決
議案第145号	令和5年度湯沢市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第146号	令和5年度湯沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第147号	令和5年度湯沢市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第148号	令和5年度湯沢市養護老人ホーム愛宕荘特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第149号	令和5年度湯沢市皆瀬更生園特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第150号	令和5年度湯沢市下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第152号	令和5年度湯沢市一般会計補正予算（第9号）	原案可決

令和5年10月臨時会概要

10月30日に臨時会が開催され、議案3件について審議が行われ、原案どおり可決しました。

○提出議案：委員会審査（3件）

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第124号	湯沢市複合公共施設条例の一部改正について	総務財政	原案可決
議案第125号	工事請負契約の締結について（湯沢市複合公共施設整備工事）	総務財政	原案可決
議案第126号	指定管理者の指定について（湯沢市複合公共施設）	総務財政	原案可決

◆ 総務財政常任委員長報告の内容 ◆

議案第124号「湯沢市複合公共施設条例の一部改正について」

施設各機能の閉館時刻に関して、駅前に立地する施設の性格から、駅利用者等の新たなニーズも考えられるため、オープン後の施設の利用状況に応じた対応をしていただきたい。

議案第125号「工事請負契約の締結について（湯沢市複合公共施設整備工事）」

基本設計に関して、適切な時期に市民への説明と情報提供を行い、施設の概要やイメージを市民の皆さんと共有できるようにしていただきたい。

湯沢市複合公共施設条例の一部改正について

各構成施設（駐車場を除く。）の使用時間及び休館日、並びに駐車場の供用時間及び年中無休であることを定めたため、指定管理者が行う「管理の基準」（地方自治法第244条の2第4項）として条例に規定するもの。

工事請負契約の締結について（湯沢市複合公共施設）

契約内容等	湯沢市複合公共施設整備工事	⑥契約の相手方	湯沢市柳町二丁目2番40号 湯沢市複合施設設計・施工共同企業体
①発注方式	設計・施工一括発注方式	代表企業	株式会社和賀組 代表取締役 和賀 幸雄
②工事場所	湯沢市表町二丁目36番地6ほか	※構成企業	株式会社和賀組、株式会社久米設計 東北支社、有限会社創建築設計事務所、シグマ企画加納設計、株式会社丸臣高久建設、株式会社三友建築所
③工事概要	基本設計業務、実施設計業務、工事監理業務、建設業務（複合施設） 鉄骨造地上3階建て、建築面積約2,700㎡ 延床面積約5,500㎡、建設業務（立体駐車場） 鉄骨造地上2階建て、建築面積約1,800㎡ 延床面積約3,500㎡	⑦仮契約年月日	令和5年10月10日
④契約の方法	随意契約（公募型プロポーザル方式）	⑧工 期	議決日の翌日から令和8年6月30日まで
⑤契約の金額	4,103,000,000円		

指定管理者の指定について（湯沢市複合公共施設）

1 施設の概要		3 指定管理者候補者	
設置年度	令和8年度（予定）		
位置	湯沢市表町二丁目	広島県広島市中区袋町4番31号	合人社・アクティオ・ヴィアックス運営共同企業体
面積	延床面積 複合施設約5,500㎡ 立体駐車場約3,500㎡	代表企業	株式会社合人社計画研究所 代表取締役 福井 滋
目的	子どもから高齢者まで多くの世代が集い、多様な学習及び活動の場を創出するとともに、子育て支援の充実や地域の活性化を図るもの。	※構成企業	株式会社合人社計画研究所 アクティオ株式会社 株式会社ヴィアックス
2 指定の期間	令和8年7月1日から令和28年3月31日まで(19年9か月)		



※ 図はすべてイメージ図です。

特集

出張!! なんでも意見交換会

湯沢商工会議所
商業部会

×

産業建設常任委員会

令和5年10月19日実施

「議員と語り合おう 出張!! なんでも意見交換会」
今回は、湯沢商工会議所商業部会8名の皆さんから、

「これからの地域経済
の活性化に向けて」

について語っていただきました。



◎意見交換会のテーマについて商工業の振興、中心商店街活性化を所管する、湯沢市商工課 菅課長にお話を伺いました。

石川委員長 市内事業所のコロナ禍後の経済動向や今後の支援策について伺います。

菅 課長 コロナ禍に加え長引く物価高騰の影響も重なり、依然として厳しい経営を強いられている現状にあります。

国による各種経済対策に加えて今後の地域経済情勢を見極めながら、地域経済活性化に向けた具体的な支援策を検討していきたいと考えています。

石川委員長 商店街の活性化策と「にぎわい創出」のための方向性について伺います。

菅 課長 令和8年度開設予定の湯沢市複合公共施設と中心商店街との回遊性や関連性を創り出すことが重要と考えています。

人が集うことのできる拠点の整備やT関連等の事業所の誘致、キャッシュレスを含むデジタル化による消費喚起策、各商店街の通りを活用したイベントの開催などについて、商店街組合等と連携した取組を進めていきます。



Q. 市内の経済動向について

■市内商店街では売上がピーク時からすると激減し、専門店などの廃業も多く衰退している。

コンビニなどの小売業は物価高騰により売上は上昇しているが、商品の仕入価格も上がっており利益は増えていない。市内事業所は、若干の回復基調にはあるが、人件費や経費の増加など厳しい経営をしている。コロナ禍後は、ゼロゼロ融資（実質無利子・無担保融資）の返済も始まり経営の資金繰りにも影響や不安を感じているとのこと。

商業部会としては、景気の回復は感じられず人材不足などの影響をはじめ多くの課題があり、行政側には補助金等の情報提供をいただくことや商工団体

Q. 事業所等における承継問題について

■事業承継問題に直面する70歳以上の経営者は、全国でおよそ245万人おり、その半分以上は、まだ後継者不在であるとのデータがある。

儲かっている企業であれば引継ぎを検討するものの、将来的な経営への不安や市内経済が疲弊している状況では、親族などへの承継さえも経営や資産の引継ぎなどの点で課題があり、厳しい面があるとのこと。

後継者不在問題の対応として、商工会議所への相

との連携を一層深め、さらに市内経済の向上につながる施策を具体的に進めるべきとの意見があった。

談事例もあるが、秋田県後継者人材バンクのマッチング制度の活用やM&A、事業引継ぎ支援センターの利用も話題となった。市内事業所の減少等により、今後の影響を最小限に抑えるためにもスムーズな事業承継のバックアップ体制の構築が求められていると受け取った。

Q. 湯沢市複合公共施設整備事業と「にぎわい創出」について

■市は、駅前周辺地域の活性化を望む一方で、民間に向けた余剰地はおよそ1000㎡と狭小であり、今後の「にぎわいの創出」の方向性に対しては、疑問や不安があるという声があった。

この施設整備事業と駅前再開発と連動させ、周辺の商業施設も含めた広範な再開発を望む声はこの計画の初期段階から上がっていたが今後はこの点も、「にぎわいの創出」に大きく関連してくるとの意見が出た。



工事請負契約が締結された湯沢市複合公共施設（イメージ）



各業種の置かれている状況を踏まえて、意見や提案をいただきました

また、参加者の中で施設周辺の土地を提供し、一体的に利用してほしいという意向を示したが、具体的な話に進まなかったことがあり、こうした問い合わせに市からの説明や連絡不足があるのではないかとのこと。

この施設が、将来において地域の誇りとなる施設になることやイベント等による「にぎわい創出」を期待し、関係者と今後の協議や意見交換の場を設けようと議論を深めることが重要になるとの指摘があった。

◎ 意見交換会を通して

① 市内の経済動向については、小売業や飲食業などコロナ禍後は徐々に回復基調がみられるが、商店街については廃業等により空き店舗が多く衰退している。湯沢市複合公共施設の開設により商店街への回遊性が重要であり、市街地の活性化を模索する必要がある。

今後、地域経済の動向に注視しながら当局に対する政策提言が求められている。

② 事業承継問題については、湯沢市の経済状況と将来性について懸念があり、特に後継者問題が共通の課題として挙げられている。同業者や引き継ぐ意向のある人々へのアプローチや情報交換の場を設置することなどの支援が必要とされている。

③ 湯沢市複合公共施設については、余剰地の利活用や商店街への回遊性の向上について関係機関との意見交換をしながら、「にぎわい創出」が図られる取組が期待されている。

◎意見交換会のテーマである湯沢市複合公共施設整備事業を所管する、湯沢市企画課 阿部課長にお話しを伺いました。

石川委員長 本事業での余剰地の利活用や商店街への回遊性向上については今後どのように進めて行くのか伺います。

阿部課長 この事業は、生涯学習センターや図書館、子育て支援センターなど市内に点在する公共施設を集約・複合化し、市民の皆さんが「集い」「学び」「憩い」「交流」できる拠点を整備するものです。多世代が集い、様々なイベントや活動等により賑わいを図るほか、施設利用者が買い物等で中心商店街に足を運んでいただけるよう商店街組合の方々と協議を進めてまいります。

また、隣接する余剰地については、新規店舗の出店を進め、民間の経済活動により地域活性化につながることを期待しています。

そのためにも、集客力のある複合施設の整備を目指し、様々な活動との相乗効果により「にぎわいの創出」を図っていきたくと考えています。



まちなかプチ議会 in 秋の公園まつり

10月22日(日)、前森公園で湯沢市北部地区自治協議会が主催した「秋の公園まつり」で、「まちなかプチ議会」を開催させていただきました。

「まちなかプチ議会」は、議会広聴活動の一環として実施するもので、市民の皆さんからさまざまなお話を伺いする機会として実施しています。

議会のブースでは、コーヒーなどを飲みながら、市議会の取組を紹介させていただき、市民の皆さまからも、日々の生活の中での考えやご意見をいただきました。



皆さまに気軽に立寄っていただき、
色々なお話を伺うことができました

議会からのお知らせ

▽会派構成の変更

11月16日、「湯和会・公明」より
役職変更の届出がありました。
会派の構成は左表のとおりです。

代表	副代表	幹事長	事務局長	会計	幹事	監事	【湯和会・公明】	
							人数	現任
渡部 正明	柏原 久寿	高橋 達	兼子 正寛	佐藤 愛子	高橋 肇	佐藤 功平	7人	(11月16日現在)

令和5年

秋田県地方自治 功労者表彰

11月1日、渡部正明議員が、秋田県地方自治功労表彰を受けました。

渡部議員は、平成15年に旧湯沢市議会議員に当選。以降、20年以上にわたり議員として活動されてきました。

今回、地方自治の進展に寄与した功績がたたえられ、表彰されました。



◎県正庁で表彰を受けた渡部正明議員



●愛知県江南市「布袋駅東複合公共施設について」
 ●福井県敦賀市「ふるさと納税推進の取組について」
 ●石川県加賀市「スマートシティの取組について」

●江南市 湯沢駅周辺複合施設等整備事業の参考事例として視察を行った。事業スキームや整備手法の難点、管理手法の検討、住民や事業者の意見調整のほか併設する民間施設の導入手法について具体的に調査した。

●敦賀市 敦賀市は近年寄附額の伸び率が全国上位であり、寄附金の活用方法や寄附拡大に向けた取組を調査した。特に返礼品の提供を望む事業者に対し商品開発を支援する返礼品拡充策は、綿密な調整と外部審査を実施する施策であった。また、寄附額の急伸は中間事業者を公募型

プロポーザルにより選定し、通信販売に精通する事業者が受託したことが要因の一つであるとの説明があった。

●加賀市 DXやオーブンデータ推進の参考として、データ駆使型のまちづくりに係る施策について調査を行った。スマートシティ加賀構想の起りは消滅可能性都市からの脱却を目指したもので、先行した取組も多いことから、今後、本市において展開される事業の審査等に向け参考になった。



▲敦賀市「敦賀市役所」



▲加賀市「加賀市役所」

◆ 議員特別研修の実施状況 ◆

湯沢市議会では、市政全般の課題や市民の意見、要望などを的確に把握し、自己の能力を高めようとする議員の資質向上と豊かなまちづくりに寄与することを目的に『湯沢市議会議員特別研修実施要領』を定め、議員を研修に派遣しています。議員自ら、スケジュールを組み立て、研修内容を選択し、取り組んでいます。

派遣経費の総額は、議員一人当たり年間10万円を上限として予算の範囲内で定める額となります。4月～11月までの実施状況は、下記のとおりです。

月日	議員名	研修内容	研修先(主催者、会場)	派遣経費
5月7日～8日	小田嶋秋一	新人議員のための質問基礎研修 ・絶対的質問力 ・質問作成虎の巻	地方議員研究会(千代田区) リファレンス新有楽町ビル	受講料 30,000円 旅費 45,560円
5月15日～16日	大山 豪	アフターコロナの議員目線(質問・財政基礎研修) ・財政再建の道(前編) …悪化する地方財政の課題、決算の捉え方、歳入編 ・財政再建の道(後編) …なぜ財政再建は必要か～夕張に学ぶ～、歳出編	地方議員研究会 丸ビル別館(大阪市)	受講料 30,000円 旅費 67,495円
10月17日～18日	寺田 純二	第28回清溪セミナー ・住民主体の地方自治を進めるために	清溪セミナー実行委員会 日本青年館ホテル(新宿区)	受講料 30,000円 旅費 49,420円

◆ 関係私企業との請負契約などの状況 ◆

湯沢市議会議員政治倫理条例等に基づく議員関係私企業との請負契約等及び請負単価契約の状況について、市長から報告がありましたので次のとおり公表します。

◆ 関係私企業との請負契約など

- 1 請負契約等の状況(1件あたりの額が30万円を超えるもの)
令和5年8月1日から令和5年10月31日までに締結したもの 該当なし
- 2 請負等単価契約の状況(契約期間終了後における支払総額が30万円を超えるもの)
令和5年8月1日から令和5年10月31日までに締結したもの 該当なし

議会のうごき 10月・11月・12月

- 10月2日 10月期イチ👉オンラインミーティング
- 10月4日 湯沢市雄勝郡市町村議会議員交流会
- 10月6日 議会運営委員会、広報広聴委員会、湯沢駅周辺複合施設整備事業に係る意見交換会
- 10月10日 由利本荘市議会行政視察
- 10月11日 大分県豊後大野市議会行政視察、秋田県後期高齢者医療広域連合議会10月定例会
- 10月12日 会派代表者会議
- 10月13日 釧路市姉妹都市交流(～15日、北海道)
- 10月16日 全員協議会、広報広聴委員会
- 10月17日 議員特別研修(寺田純二議員～18日、東京都)
- 10月19日 出張!!なんでも意見交換会(産業建設常任委員会)、総務財政常任委員会行政視察(～21日、愛知県・福井県・石川県)、熊本県天草市議会行政視察、兵庫県丹波篠山市議会行政視察
- 10月22日 まちなかプザ議会in秋の公園まつり
- 10月23日 会派代表者会議、議会運営委員会
- 10月25日 全国市議会議長会研究フォーラム(～26日、福岡県)
- 10月29日 ゆざわ市民一日議会
- 10月30日 10月臨時会、議員全員協議会、教育民生常任委員会委員協議会
- 10月31日 愛知県安城市議会行政視察
- 11月1日 月イチ👉オンラインミーティング
- 11月2日 秋田県市議会議長会議員研修会(秋田市)
- 11月8日 広報広聴委員会、湯沢市ゼロカーボン推進計画の策定及び緑風荘改修事業に係る意見交換会
- 11月9日 全国温泉所在都市議会議長協議会第103回役員会・実行運動・情報交換会(東京都)
- 11月13日 議会運営委員会
- 11月14日 11月臨時会
- 11月17日 富山県砺波市議会行政視察
- 11月20日 宮城県角田市議会行政視察
- 11月21日 全員協議会、令和5年度秋田県市議会議長会臨時会(秋田市)、秋田県市議会議長会行事との行政懇談会(秋田市)
- 11月27日 湯沢雄勝広域市町村圏組合議会11月臨時会
- 11月29日 議会運営委員会
- 11月30日 議会改革研修会
- 12月1日 月イチ👉オンラインミーティング
- 12月4日 本会議(開会)、総務財政・教育民生・産業建設常任委員会委員協議会、広報広聴委員会
- 12月6日 本会議(質疑、付託等)、地熱利用調査促進議員連盟役員会、湯沢市森林・林業・林産業活性化推進議員連盟役員会、議員互助会役員会
- 12月11日 本会議(一般質問)
- 12月12日 本会議(一般質問)
- 12月13日 本会議(一般質問)、所管事務に関する調査(教育民生常任委員会)
- 12月14日 予算決算常任委員会(分科会)、総務財政・教育民生・産業建設常任委員会
- 12月19日 全員協議会、予算決算常任委員会(全体会)、議員互助会総会、地熱利用調査促進議員連盟総会、湯沢市森林・林業・林産業活性化推進議員連盟総会
- 12月21日 議会運営委員会、湯沢雄勝広域市町村圏組合議会定例会
- 12月22日 本会議(閉会)、議員全員協議会、議会改革推進会議全体会、議会改革推進会議政策検討会、湯沢駅周辺複合施設整備事業に係る意見交換会

議長交際費(10月・11月・12月)

支出区分	内 訳	件数・個数	金額(円)
祝金		0	0
寸志		0	0
会費	湯沢高等学校創立八十周年記念祝賀会 会費 ほか	9	67,000
弔慰	元湯沢市議会議員死去 香典	1	10,000
見舞		0	0
賛助		0	0
接遇	大分県豊後大野市議会来湯時の歓迎酒代 ほか	6	12,090
印刷	正副議長名刺代	1	15,400
合計		17	104,490

※各項目の詳細については、市ホームページをご覧ください。

委員 高橋 達子
委員 佐藤 愛子
委員 寺田 純二
委員 宮原 晃一
副委員長 小田嶋 秋一
委員長 藤田 健志
広報広聴委員会

本年も市民の皆様の声をよく聴き、政策提言・政策立案を継続して進めてまいります。
(小田嶋秋一記)

■ご意見等をお寄せください。

●湯沢市議会に対してのご意見・ご質問などのようなことでも結構です。寄せられた内容に関しては、議会活動の参考とさせていただきますほか、市議会だよりやその他の媒体で紹介させていただく場合があります。

提出方法

郵 送：〒012-8501
湯沢市議会事務局 宛 (住所不要)
F A X：0183-73-2168
メール：gikai@city.yuzawa.lg.jp



※ 右のQRコードから入力フォームでも提出できます。

3月定例会の日程(予定)

2月27日	本会議 開会(議案上程、提案理由説明)
2月29日	本会議 (議案質疑・付託、請願・陳情付託)
3月4日	本会議 代表質問
3月5日	本会議 一般質問
3月6日	本会議 一般質問
3月7日	(一般質問 予備日)
3月8日	予算決算常任委員会(全体会：総括質疑)
3月11日	予算決算常任委員会(分科会：当初予算審査)
3月12日	常任委員会・分科会
3月13日	(常任委員会 予備日)
3月15日	予算決算常任委員会(全体会)
3月22日	本会議 (採決) 閉会

※日程については変更になる場合がありますので、ご了承ください。

■請願・陳情の提出締切は2月16日(金)午後5時

■議会傍聴

●本会議や委員会は当日の受付で、どなたでも傍聴することができます。開催当日、市役所本庁舎4階の議会事務局窓口までお越しください。

■議会中継

●本会議の様子を湯沢市議会ユーチューブチャンネルでインターネット配信(ライブ・録画)をしていますので、ご覧ください。

秋田県湯沢市議会

ユーチューブチャンネル



編集後記

今冬は、雪も少なく穏やかな正月になると喜んでいたところ、年明け能登半島地震があり、多くの方が亡くなられました。犠牲者のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様の安全と一日も早い復興を願うばかりです。

災害はいつ起こるかわかりませんが、総務財政常任委員会では昨年「地域防災力向上に関する提言書」を市長に提出し、防災・減災の取組強化について提言いたしました。